

(別紙様式第3の2)

裁判所 使用欄	A			千円	B			千円
	確認				確認			

I D	
受付日	

※ 修習専念資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習専念資金IDを記載すること。

※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと。

## 要件喪失届出書

令和 年 月 日

最高裁判所 御中

私は、最高裁判所から修習専念資金の貸与を(□受けようとする者/□受けている者)ですが、2の事由により要件を喪失したため届出をします。

### 1 届出者

氏名	フリガナ	名	生 年 月 日	西暦		
	氏			<input type="text"/>	年	<input type="text"/>

### 2 要件喪失の事由

配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。), 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子及び一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)第11条第2項に規定する扶養親族(同項第1号に掲げる配偶者及び同項第2号に掲げる子を除く。)を有しなくなったため	
事由発生日	令和 年 月 日

(注意) 加算要件を喪失した場合には、事由発生日の属する貸与単位期間の次の貸与単位期間(事由発生日が貸与単位期間の初日であるときは、その日の属する貸与単位期間)以降に係る修習専念資金の額から差し引きし、又は返納の手続をすることとなる。

【記載例】

修習専念資金IDを記載してください。

+	D
受付日	

※ 修習専念資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習専念資金IDを記載すること。

※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと。

## 要件喪失届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

最高裁判所 御中

いずれかにチェックを入れてください。

私は、最高裁判所から修習専念資金の貸与を(□受けようとする者/☑受けている者)ですが、2の事由により要件を喪失したため届出をします。

戸籍姓を記載してください(旧姓・通称は不可)。

フリガナは、必ず記載してください。

1 届出者

氏名	フリガナ	シホウ	イチロウ	生年 月日	西暦	1	9	9	0	年	0	9	月	2	7	日
	氏	司法	名													

訂正する場合は、二重線で該当箇所を抹消してください。

2 要件喪失の事由

配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。), 満22歳に間にあつた子及び一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)第11条第2項に規定する扶養親族(同項第1号に掲げる配偶者及び同項第2号に掲げる子を除く。)を有しなくなったため	
事由発生日	令和〇〇年〇〇月〇〇日

(注意) 加算要件を喪失した場合には、事由発生日の属する貸与単位期間の次の貸与単位期間(事由発生日が貸与単位期間の初日であるときは、その日の属する貸与単位期間)以降に係る修習専念資金の額から差し引きし、又は返納の手続をすることとなる。

希望により修習専念資金の額を基本額とする場合は、修習専念資金の額の変更申請書を提出してください。